

## 「農業用ドローン」「農業 DX」を推進するナイルワークスは、 北海道夕張に拠点を開設

株式会社ナイルワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永田 幸生、以下「ナイルワークス」）は、北海道で2拠点目となる新拠点を夕張郡に開設いたしました。北海道を戦略地域の一つとして、農業用ドローンの営業・サポート体制を強化してまいります。

### 北海道で2拠点目となる拠点開設へ 一夕張拠点一

旭川から千歳にまたがる空知地域は、北海道の米どころです。国内農業が直面している農村集落の過疎化や農業従事者の高齢化など深刻な課題だけではなく、北海道では特に農家の規模拡大が進行し、より少ない農業従事者で農作業を完結できる省力化技術への期待が高まっております。ナイルワークスでは、2020年より北海道美唄市に拠点を構え、岩見沢市や美唄市を中心に、農業用ドローンのシェアリング実証事業に取り組み、2021年における北海道全体の稼働実績は450haになり更なる成長が期待されております。この大きな北海道における農業ポテンシャルをふまえ、ナイルワークスの戦略地域の一つとして空知地域におけるサービス強化を推進します。この度、北海道美唄市に続き、夕張郡にも2拠点目を新たに開設し、ナイルワークスのスタッフが常駐することでサービスの強化に努めてまいります。



#### 【北海道拠点の所在地】

北海道 美唄拠点：〒079-0261 北海道美唄市茶志内町3区 美唄ハイテクセンタービル 3F

北海道 夕張拠点：〒069-1521 北海道夕張郡栗山町錦 3-72-2

## 農家の声に寄り添い、ソリューション提案

ナイルワークスの農業用ドローンは、高精度な自動飛行・効果のある防除・安全性にこだわり、2018年に上市しました。ドローンをつくるだけでなく、農家の声に寄り添い、ソリューション提案をしております。

北海道における農業用ドローンのシェアリング実証事業では、導入コスト削減と地方創生に取り組んでいます。農林水産省が発表する「農産物生産費統計」の「令和2年産米生産費」において、農機具費の占める割合は、個別経営で22.5%・組織法人経営で20.8%であり、農機具費がコスト全体で大きく占めております。地域内で、新たな農機具であるドローンをシェアリングし有効活用することにより、農機具コストの圧縮を目指します。また、ナイルワークスのドローンは、高精度な自動飛行により、操縦者の技能に依存することなく作業ムラがありません。そのため、農業経験のない農外労働力も活用し、新たな雇用やサービスを創出し、地方創生に貢献できる可能性があると考えています。地域の課題に向き合い、地元の自治体や企業と連携し、農業従事者の高齢化・担い手不足を技術やサービスで解決することを目指しています。

今後も、様々なステークホルダーと連携し、しっかりと根付く仕組みを構築しながら、持続可能な農業につなげてまいります。



### ■ 出典

農林水産省「農産物生産費統計」について：

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi\\_nousan](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan)

### ■ 参考

「農業用ドローンの集団防除におけるシェアリング事業」の活動事例：

<https://www.nileworks.co.jp/news/press/20200616-11.html>

■会社概要

設立： 2015年1月

所在地： 東京都千代田区神田錦町一丁目4番3号

代表者： 代表取締役社長 永田 幸生

事業内容： 農業用ドローンの開発、製造、販売  
デジタル農業・農業DXにおける技術開発、サービス提供  
農機シェアリングのシステム開発、運用

URL： <https://www.nileworks.co.jp>

以上

本件に関する問い合わせ先

株式会社ナイルワークス 広報

TEL:03-5577-3071 Email:pr@nileworks.co.jp